



暑い中、お元気ですか。僕は元気です。突然ですが、**白いとうきび**って食べたことありますか？「ピュアホワイト」という品種のとうきびで、「生でも食べられるよ」といわれ、恐る恐る食べてみると「うん、あまい。そして、生ぐさくない！」これからの残暑見舞いなどにも珍しくて、喜ばれそうかなと勝手に思っています。暑いので、お庭のお花は大丈夫ですか？春先から咲いていたパンジーやピオラはずばり植替え時です。お早めに



白いとうきび珍しい！

## お祝いです！めでたいです！本当にありがとうございます

おめでとうございます。お祝いです。さて、なんでしょう？↓↓↓  
平成15年9月に創刊号を発行してから、なんと今号で「だりあ通信」が10号に達しました。拍手！拍手！拍手！ まあ半分くらいは自己満足かもしれませんが、季節のお花の情報やイベントなど載せて今号までなんとか続けることが出来ました。お客様より温かいお手紙を頂いたり、「だりあ通信、みてますよ」と声をかけて頂いたり本当にお客様の声があれば、ここまで続けることが出来なかったと思っています。本当にありがとうございます。第10号は通過点として、今後の目標は「第30号まで続けること」「月に1回だり通を出すこと」です。応援してね。



## 魅せる花 第8回 旬のお花をご紹介します！

### サワキキョウ

キキョウ科 ロベリア属 宿根草



「宿根ロベリア」という別名もある耐寒性宿根草(北海道の冬も越せる)です。写真は北米産のベニバナサワキキョウで、花色も赤、ピンク、紫など色々あり、綺麗です。ガーデニング用のお花としても、山野草が咲く和風のお庭でも似合います。切花にもなり、この時期のお庭の主役です。

**温度光** 日当たりが良い場所では花色が美しく  
**水** 湿地を好みます。水はたっぷり  
**肥料** 植え込み時以外はあまり必要なし  
**病気虫** ハダニ 水やりのときは葉にもかけて

### ニチニチソウ

キョウチクトウ科 ニチニチソウ属



非耐寒性多年草  
夏花壇の代表花で、名前からも想像できるように、次々と花を咲かせてくれるのが特徴です。暑さに強いので、春から咲いてくれたパンジー・ピオラのあとにどうぞ!!

**温度光** 高温・日当たりが良い場所で育てる  
**水** 乾かし気味で、じめじめはきらいです  
**肥料** 追肥で液肥や固形肥料が必要  
**病気虫** アブラムシに注意

## 歩く姿は〇〇の花

### 花雑学王 第7回 百合・ゆり・ユリ

「立てば芍薬、座れば牡丹、歩く姿は百合の花」江戸時代からいわれている、美人のたとえですが、その美人にもたとえられる「百合」の新品種を見してきました。中央農業試験場(長沼)にて、7月21日にゆりの求評会に参加しました。この求評会とは、新しく作ったゆりの品種について、広く民間(花農家やメーカーなど)から意見を求めるための会です。昨年も参加したのですが、「百合は奥が深い」パツと眺めていると気づかないですが、ゆりの各種類には沢山の特徴があります。皆さんも花の咲き方、色、香りに注意してユリをみて下さい。新しい発見があると思いますよ。色々なお話しをして頂いた農試科長の玉掛さんこれからも、頑張って北海道を代表する百合を作ってください。ちなみに皆さん栗山の町花は「ユリ」ですよ。



新品種のユリが咲き誇る



鮮やかな色と香りでいっぱい

## 育て方のツボ Vol.3 水やりの基本1

初心者でも大丈夫!

注意! 植物により異なる場合があります

今回は、大事な水やりについてお話しします。あなたは植物になぜ水をやるのでしょうか?水やりは植物にとって、2つの大きな効果があります。

1. 植物の水分補給
2. 土の中にある老廃物を流しだす また、土がいつも湿っていると2つの危険性があります。

1. 根が呼吸できず根腐れ
  2. 根が生長しない
- 結論 ⇒「与える時は、乾いてからたっぷり」と

次回は水のやり方を詳しくグリーンアドバイザー高橋 和則

## 編集後記

くりやまの夏まつり(7月22、23)は足を運びましたか?神輿をかつぎましたが、来年はもっと練習しないとダメですね。7月にお出掛けしてある場所に行きました。ヒントは写真⇒です。これでわかった人は鋭いですね。祭りつながりということで...和則



お問い合わせ先  
はこちら⇒

お便りいつも待っています 和則まで  
FAX 0123-72-8787 (24時間自動受付)  
Eメール kazunorimail@yahoo.co.jp  
郵送〒069-1511 栗山町中央3丁目